

農水産業の振興

基本方向



産業まつり

農業の振興を図るために、有望な品種の選定・普及や栽培法の確立を目指し、安定的な収穫・付加価値の向上に取り組めます。

水産業の振興については、継続的に事業が営めるよう、生産基盤の安定、組織体制の強化と後継者の育成支援に取り組めます。

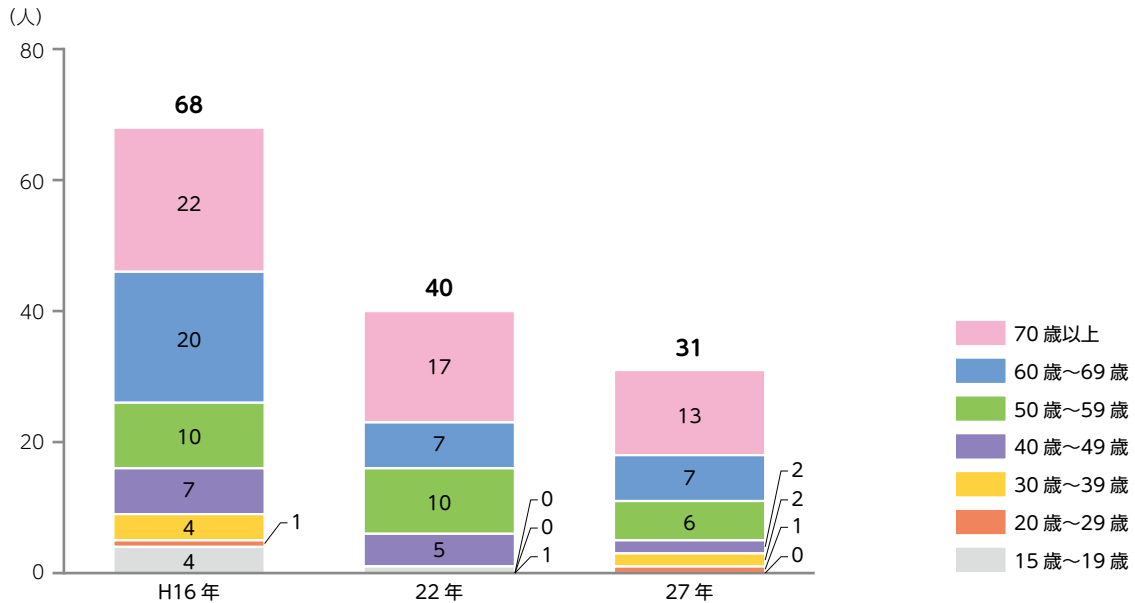
現状と課題

- 本町では、基幹作物であるさとうきびをはじめ、びわ、マンゴー、野国いも（甘藷）、トマト、きゅうり等、品質のよい作物が栽培されています。
- 本町の農業就業人口を見ると、平成27年の農業就業人口は31人で10年前の平成16年と比べると約半数に減っています。年齢別でみると、平成27年では31人中20人が60歳以上となっており、農業従事者の高齢化がうかがえます。農家数の減少に伴い、農地面積、農業生産量も減少傾向にあります。
- 本町には農業振興地域が存在せず、国・県が行う主要な農業施策の対象外となっていますが、そのような中、優良種苗購入補助、優良農機具購入補助、農薬購入補助等、町独自の農業支援事業を実施しています。
- 農地面積が極めて少なく、新たな農地の確保も困難な状況であるため、限られた農地で高い収益を生み出すために、優良な品種の選定、栽培方法の確立を図る必要があります。
- 畜産業については、久得地区において肉用牛、豚、山羊が飼養されています。肉用牛、山羊の飼養頭数はほぼ横ばいですが、豚の飼養頭数は減少傾向にあります。
- 水産業については、荷捌所をはじめとする漁業用施設の整備、優良水産機具購入補助、漁船燃料費購入補助といった町独自の補助事業で振興を図っています。しかし、漁業従事者が少なく、水産業を取り巻く環境は依然として厳しい状況にあります。今後は、これらの漁業用施設の整備や補助制度の有効活用を推進するとともに、新たな人材の確保・育成に繋げるため、いかに収益性を向上させるか、また、将来性のある事業展開をいかに図るかが課題となります。

4-1 農水産業の振興

年齢別農業就業人口の推移

資料：統計かてな



施策の方向性

1 農業の振興

耕地の狭い町の特性を踏まえ、安定かつ持続可能な農業の振興を図るために、基幹作物であるさとうきびを生産する農家に対する支援、高付加価値の農産物の生産やサービス提供に係る支援、基盤整備に係る支援等を推進します。また、嘉手納町産業まつりの開催を支援し、農産物の町内外への周知と農業の活性化に努めます。

2 水産業の振興

水域を含めた漁港施設などは、県へ協力を仰ぎ、本町漁業の拠点としての機能向上を図り、利便性の高い漁業環境の構築に努めます。また、漁業組合への支援及び協力を通して、マリンレジャーなどの観光業と連携した事業展開も視野に入れ、漁業従事者の収益性の向上に寄与することによって、水産業の活性化をサポートしていきます。

主な取組（事業）

4-1-1 農業の振興

所管

産業環境課

- 優良種苗購入補助を実施
- 優良農機具購入補助を実施
- 農薬購入補助を実施
- さとうきび農家に対する補助事業を実施
- 集出荷施設の機能充実
- 農業団体に対する支援を実施
- 農業協同組合との連携強化
- 嘉手納町産業まつりへの支援

4-1-2 水産業の振興

所管

産業環境課

- 優良水産機具購入補助を実施
- 漁船燃料購入補助を実施
- 漁業用施設の機能充実
- 嘉手納町漁業組合に対する支援

指 標

	指 標	単位	直近の現状値	目標値 (R6)
1	さとうきび生産量	トン	598 (H29)	744
2	水産物の陸揚量	トン	2.3 (H28)	2.8



芋ほり競争

4-2

商工業の振興

基本方向

嘉手納ブランドの確立や各種支援の拡充を行い、人や事業所が集う賑わいのある空間を創出します。また商工会など各種関係機関と連携を強化し、支援体制の強化に取り組み、活気に満ちたまちづくりに向けて取り組みます。



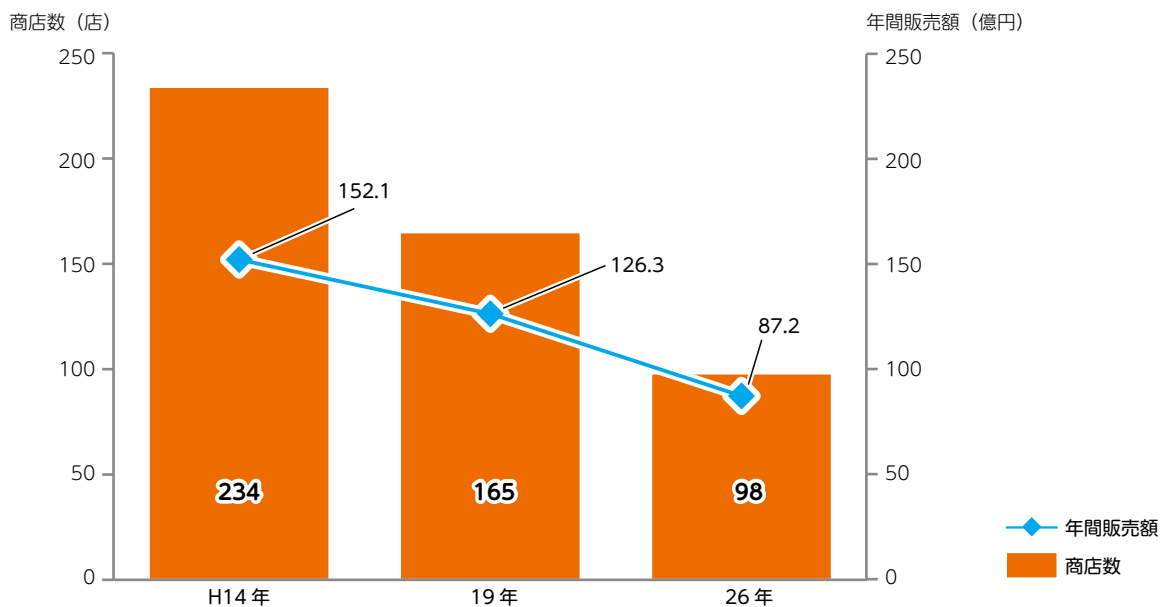
野国総管商品券

現状と課題

- 本町の商店数と年間販売額の平成26年までの推移を見ると、商店数、年間販売額ともに減少傾向にあり、近隣市町村への大規模小売店舗の進出、消費者の購買行動やライフスタイルの変化、ニーズの多様化等が要因となり、商店街の空き店舗が発生しました。現在、空き店舗対策の取り組みなどにより解消されつつありますが、商店街の活性化に向け、継続的な事業者の販売促進活動および消費者の購買意欲促進への取り組みに対する支援が必要です。本町においては、野国総管商品券事業、かでな元気プロジェクト事業、優良特産品推奨事業等を実施し、商業の振興に努めています。引き続き嘉手納町商工会と連携し、取り組みを推進していくことが必要です。
- 本町では、既存商店街への集客を図るため、嘉手納町エイサーまつりなどの地域活性化イベントに対して運営補助を実施しています。商業環境の活性化には、町民のみならず町外の人々の来訪が必要不可欠であることから、商店街に人が訪れる仕組みづくりの推進に努める必要があります。
- また、買い物客が集い回遊しやすいよう、分かりやすいサインの設置など環境の整備を行う必要があります。

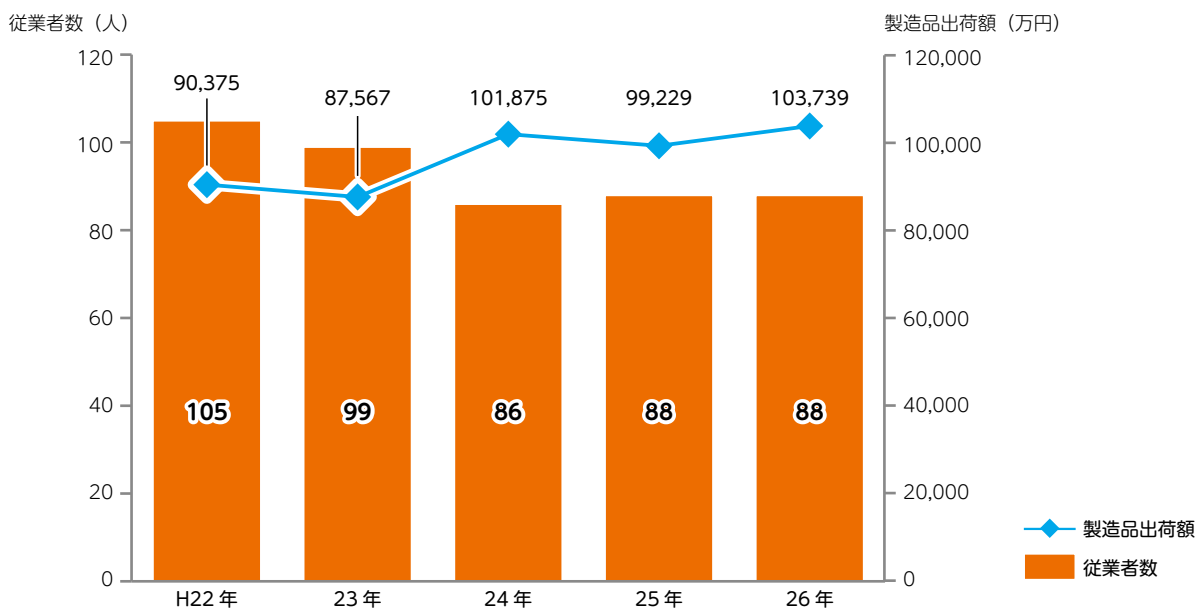
商店数と年間販売額の推移

資料：統計かでな



製造業の従業者数と製造品出荷額の推移

資料：統計かでな



施策の方向性

1 商工業の振興

持続可能で魅力ある商業を創出するために、販売促進活動や生産性の向上に向けた取り組みとして実施する、かでな元気プロジェクトは、嘉手納町商工会と連携し、より有効な施策を検証しながら推進します。また、町内の魅力ある商品を優良特産品として認定し、販路開拓や商品力向上等を支援する優良特産品推奨支援事業を推進するなど、商工業の振興に向けた事業を実施します。

2 商店街の活性化

賑わいのある商店街の創出と活性化に向けて、事業者と町民の交流を促進し、店舗へ訪れるきっかけづくりとして、地域活性化イベントなどの開催を支援します。また、魅力ある商店街となるよう、商店街案内サインなどの設置を行い、回遊性の向上に努めるとともに、SNSを活用し、積極的にイベント情報などを発信していくよう努めます。

主な取組（事業）

4-2-1 商工業の振興

所管

産業環境課

- かでな元気プロジェクトの実施
- 野國總管商品券事業の実施
- 優良特産品推奨事業の実施
- やる気応援利子補助金の実施

4-2-2 商店街の活性化

所管

産業環境課

- 嘉手納町エイサーまつりの支援
- 泡盛まつりの支援
- ビアフェスタの支援
- 商店街案内サインの設置などを検討

指 標

	指 標	単位	直近の現状値	目標値 (R6)
1	野國總管商品券の換金率	%	99.7 (H29)	100
2	優良特産品の推奨品数	品	27 (H29)	40

4-3

観光業の振興

基本方向

地域の観光資源の活用・創出に努め、関係団体と協力し、受入体制や拠点施設の整備・充実を図るとともに、ICT技術を活用した情報発信の強化やプロモーション活動の実施、観光を担う団体の組織化など、観光業の振興に向けて取り組みます。



うたの日コンサート



GO!GO!フェスティバル

現状と課題

- 本町では、平成30年に「第2次嘉手納町観光振興基本計画」を策定し、観光資源の見直し、観光資源の活用方法の確立、推進体制の検討等、地域一体となった観光施策を推進しています。
- 「道の駅かでな」では、嘉手納基地を一望できる展望場があることや、本町の基地の歴史と環境を学ぶ展示がされており、教育旅行などの団体や個人観光客が訪れて学んでいます。しかし、現状として観光客は「道の駅かでな」に立ち寄るだけの通過型観光が主となっている状況です。「道の駅かでな」での観光資源の積極的なPR、地場製品の販売促進等により、観光客の滞在時間を延伸させる仕組みづくりが課題となります。
- クルーズ船の寄港回数の増加により「道の駅かでな」を中心に町内を訪れる外国人旅行者が急激に増加していますが、多言語対応などインバウンド旅行者への対応が課題となっています。
- 本町の情報を「お客様目線」に立ち、地域の事業者などと連携し、一元的に発信していく必要がありますが、これまで観光に特化したホームページがなかったことなどから、情報発信を強化していくことが課題となります。
- 本町には現在観光協会が無い状況です。これからの観光振興を行う上で、観光資源のPR活動やイベント実施、観光資源と観光客のスムーズな結び付けなど、重要な役割を担うことが期待されるため、観光地域づくり推進団体（観光協会など）の設立を行う必要があります。

施策の方向性

1 観光資源の発掘・活用

本町の観光資源として、野國總管をはじめとした先人たちの歴史や文化、比謝川周辺の風光明媚な場所、「道の駅かでな」等があります。その観光資源を磨き上げ、新たな観光魅力創出のため、観光客や来訪者のニーズに合った観光プログラムの開発と提供を町民、事業者、関係機関と連携して推進します。また、自然、地域の伝統、甘藷発祥の地について体験できる「コト」の充実を図るとともに、地域の誇りとして発信します。

2 観光受入の強化

観光・交流拠点の充実を図るため、「道の駅かでな」の機能拡充など、施設の整備を推進するとともに、マーケティングデータの効果的な活用や、本町の知名度の向上と新たな顧客の獲得に向け、戦略的かつ効果的なPRを目指します。特に対応したいターゲットとして、教育旅行、インバウンド旅行客の受け入れ強化に向けた取り組みを推進します。

主な取組（事業）

4-3-1 観光資源の発掘・活用

所管

産業環境課

- 自然資源を活かした遊び・学びのプログラム開発・提供
- 地域の伝統（芸能・技能・先人の歴史）を活かしたプログラムの開発・提供
- イベントの観光活用・充実及び支援
- 甘藷発祥の地のPR、優良特産品の魅力発信
- 「道の駅かでな」の機能拡充により、優良特産品及び農作物の販売の促進
- 「音楽のまち かでな」としての知名度向上と観光資源としての活用

4-3-2 観光受入の強化

所管

産業環境課

- 観光地域づくり推進団体（観光協会など）の設立
- 観光・交流拠点の充実（「道の駅かでな」、屋良城跡公園、比謝川緑地広場等）
- インバウンド旅行客の受け入れの強化
- 教育旅行受け入れの強化
- 情報発信方法の確立と情報の一元的発信（観光に特化したホームページの立ち上げ、観光冊子等の作成、SNSによる情報発信等）
- 観光に関する人材育成・確保、新たな市場開拓
- 継続的なマーケティング調査の実施・分析

基本目標 4

産業

指 標

	指 標	単位	直近の現状値	目標値 (R6)
1	嘉手納町の観光入込客数	人	58万 (H29)	100万以上
2	観光客の客単価	円/人	496 (H28)	2,500

関連する
個別計画等

- 第2次嘉手納町観光振興基本計画

4-4

情報通信産業の振興

基本方向

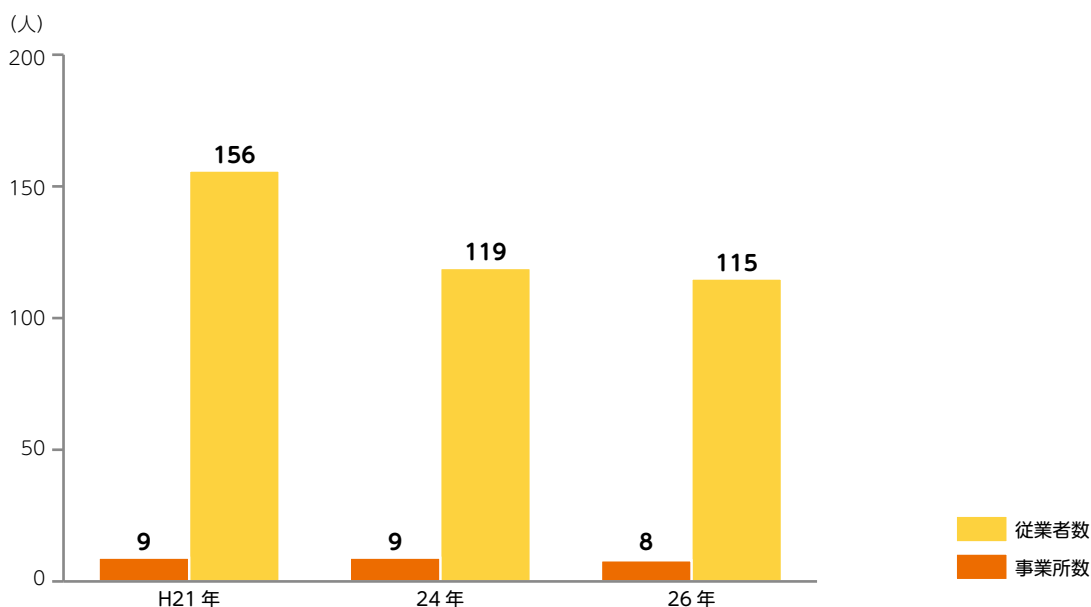
町内の情報通信環境の充実、情報通信産業の誘致や雇用の創出とともに、町民の情報リテラシー向上に取り組みます。

現状と課題

- 本町では、嘉手納町ICTセンターや嘉手納町マルチメディアセンターの建設等により、情報関連企業の立地が促進され、新たな雇用の場が創出されるなど、一定の成果をあげていました。情報通信業の事業所数及び従業者数の推移を見ると、従業者数は減少傾向にあり、雇用促進に向けた事業の実施が課題となっています。
- マルチメディアセンターでは、町民がICTに接する機会を提供するため、研修室・パソコン広場にパソコンを設置しています。研修室では就職支援や資格取得支援のための講座を実施しているほか、一般企業からもパソコン研修などで使われています。また、パソコン広場では幅広い年代の町民が文書作成基本ソフトを用いたビジネス利用、インターネットを通じた情報収集などの利用を通してICTと触れ合う機会を提供し、町民の情報リテラシーの向上に寄与しています。

情報通信業の事業所数及び従業者数の推移

資料：統計かでな



施策の方向性

1 情報通信産業の振興

雇用創出効果、地域活性化に貢献できる企業が誘致できるよう嘉手納町情報通信産業立地促進条例に基づく補助金制度を継続して実施します。また、マルチメディアセンターにおける講座、研修等の内容を充実させ、ICT活用場やノウハウを提供し、町民の情報リテラシーの向上に努めます。

主な取組（事業）

4-4-1 情報通信産業の振興

所管

産業環境課

- 嘉手納町雇用奨励金を実施
- 嘉手納町賃貸補助金を実施
- 嘉手納町利子補給補助金を実施
- 研修室を活用した講座などの内容拡充

指 標

	指 標	単位	直近の現状値	目標値 (R6)
1	情報通信産業立地企業数	社	1 (H29)	5

4-5

就労支援の充実

基本方向

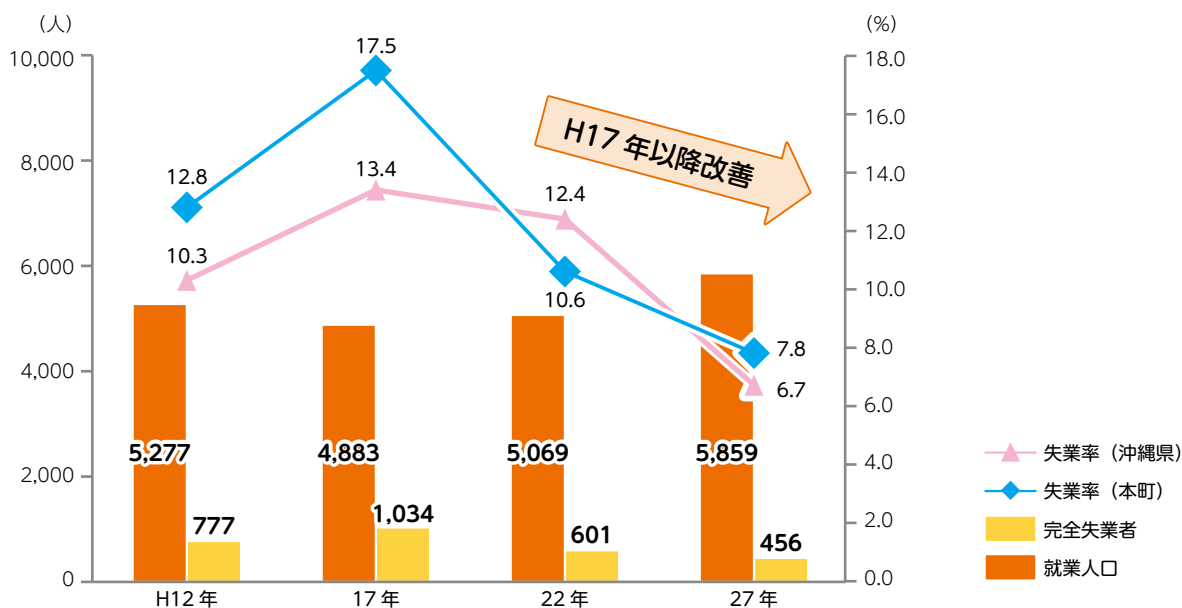
あらゆる町民に対し就業情報や就職に向けた情報提供を行い、求職者に対する支援の充実に向けて取り組みます。

現状と課題

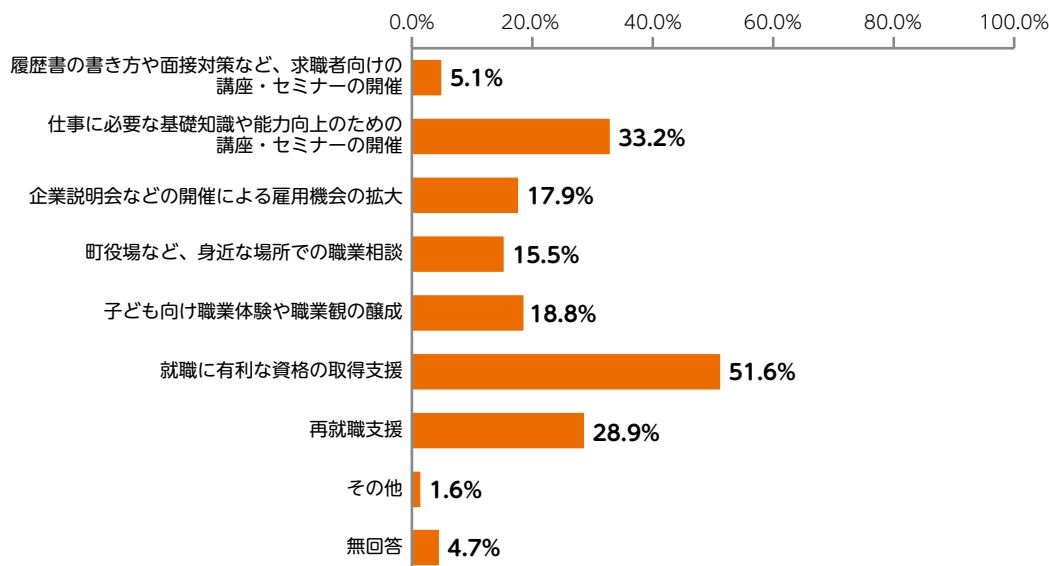
- 本町の失業率の推移を見ると、平成27年現在では7.8%となっており、直近10年間で改善傾向にあります。しかしながら、沖縄県平均の6.7%、全国平均の3.4%と比べると依然として失業率は高い状況にあります。
- 本町では、雇用情勢の改善に向け、就職相談窓口やセミナーを開催し、就労支援を行ってきました。町民アンケート調査結果によると、雇用対策に重要な取り組みとして、「就職に有利な資格の取得支援」（51.6%）、「仕事に必要な基礎知識や能力向上のための講座・セミナーの開催」（33.2%）、「再就職支援」（28.9%）などが上位に挙げられています。これらの町民ニーズにあった就労支援を検討し、更なる雇用拡大に繋げる必要があります。必要に応じ、国や県が行っている雇用情勢改善への取り組みと連携して対応することが重要です。

就業人口と失業率の推移

資料：国勢調査



雇用対策に重要な取組（町民アンケート調査）



施策の方向性

1 就労支援の充実

雇用情勢の改善に向け、就職相談窓口を開設し、就職活動における基礎知識などを得る機会を創出することで、求職者へ就職意識の高揚と事業者の雇用拡大に繋がります。また、公共職業安定所や町内の求職情報の提供に努めるとともに、就職に有利な資格の取得を支援することにより、多くの雇用を促進します。

主な取組（事業）

4-5-1 就労支援の充実

所管

産業環境課

- 就職支援活動総合窓口事業の実施
- 資格取得支援事業の実施
- 公共職業安定所・町内求職情報の提供

指 標

	指 標	単位	直近の現状値	目標値 (R6)
1	就職相談窓口利用者の就職決定者数	人	8 (H29)	14
2	完全失業率	%	7.8 (H27)	6.3